

2018年9月28日  
トライオン株式会社

**集中型コーチング英会話で  
実務に耐える、「話せる」英語力が身につくトライズ  
『TORAIZ 語学研究所 フェロー』に新崎氏、門田氏就任**

**国際会議・NHK放送など第一線でご活躍中 通訳者 新崎隆子氏  
応用言語学・シャドーイングの専門家 関西学院大学教授 門田修平氏**

トライオン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：三木雄信）が運営する、集中型のコーチング英会話スクール『TORAIZ（トライズ <http://toraiz.jp/> 以下トライズ）』は、この度、日本人の第2言語としての効果的な英語習得の研究を目的とした語学研究所のフェローとして、従前より当社顧問である同時通訳者の新崎隆子氏及び関西学院大学教授であり、シャドーイング研究で著名な門田修平氏を迎えることを決定しました。

TORAIZ 語学研究所のミッション：

- 1) TORAIZ プログラムの品質の向上
- 2) コンサルタントのサポート品質の向上
- 3) ネイティブ講師のレッスン品質の向上

国際会議やNHK放送で、留学や海外生活の経験が全く無く同時通訳者としてご活躍されている新崎氏の実践指導とアドバイスのもと、トライズを受講生も日本にいなから、1年後に実務で耐え得る、「話せる」英語力という具体的な結果が出せるよう、あらゆる面からサポートして参ります。更に門田氏には、今後、研究員への指導、コンサルタントに対しての講義、全社大会での講演やパネルディスカッションなど、年間を通じてトライズの教育研修にご協力いただくことで、より質の高いプログラムとサービスの提供を実現してまいります。

**【新崎隆子氏プロフィール】**

神戸大学文学部卒業。青山学院大学大学院国際政治経済学研究所博士課程修了（国際コミュニケーション）。公立高校の英語教員を務めたのち、国際会議やNHK放送で通訳者として活躍。東京外国語大学や青山学院大学でも教鞭を執る。『通訳席から世界が見える』（自著）、『英語スピーキング・クリニック』（共著）、『最強の英語リスニング実践ドリル』（共著）など著書多数。



**【門田修平氏プロフィール】**

関西学院大学法学部教授、関西学院大学大学院言語コミュニケーション文化研究科教授。博士（応用言語学）。専門分野は心理言語学、応用言語学、第二言語習得など。特に第二言語としての英語の知覚・処理そして記憶・学習の心的メカニズムについて研究しており、その成果を英語の学習・教育に応用した著書をこれまでも数多く出版している。主な著書に、『英語リーディングの認知メカニズム（共編著）』、『第二言語理解の認知メカニズム』、『SLA 研究入門』（くろしお出版）、『英語のメンタルレキシコン（編著）』（松柏社）、『決定版英語シャドーイング（共著）』、『シャドーイングと音読の科学』、『シャドーイング・音読と英語習得の科学』、『シャドーイング・音読と英語コミュニケーションの科学』、『シャドーイングと音読：英語トレーニング（監修・共著）』、『話せる！英語シャドーイング（監修・共著）』（コスモピア）、『英語語彙指導ハンドブック、英語リーディング指導ハンドブック、英語音読指導ハンドブック、英語スピーキング指導ハンドブック、英語リスニング指導ハンドブック（共編著）』（大修館書店）、『外国語を話せるようになるしくみ』（SB Creative）などがある。



■**トライオン株式会社** (<http://www.tryon.co.jp/>)

2006年12月設立。インターネットを通じて時間や場所に捕われずに、多くの人々が様々な学習コンテンツに出会える場所を提供することを目的に、日本最大級の通信講座「脳内カレッジ」を運営。2015年6月より1年集中型のコーチング英会話スクール「TORAIZ（トライズ）」を開始。